

平成 30 年 12 月 18 日

地域公共交通確保維持改善事業 平成 30 年度事業評価について

(企画部市民協働課)

1 要旨

湖西市コミュニティバス確保維持改善事業(フィーダー事業)及び湖西市地域公共交通網形成計画の調査事業(計画推進事業)は、国庫補助を受ける事業として第三者評価及び二次評価を受けることとなっている。

そのため、国土交通省中部運輸局静岡運輸支局へ次の書類を提出する。

- ・別添 1 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)
- ・別添 1-2 事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について
- ・中部様式 1 平成 30 年度 地域公共交通確保維持改善に関する自己評価概要(全体)
- ・中部様式 2 平成 30 年度 地域公共交通確保維持改善に関する自己評価概要(経緯)

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

平成 年 月 日

協議会名: 湖西市地域公共交通会議

評価対象事業名: 地域公共交通確保維持事業(地域内フィーダー系統)

⑤目標・効果達成状況に係る自己評価の判断基準
 A: 利用目標人数を達成、又はH29年度年間利用者の5%増加

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
【補助対象となる事業者名等の名称を記載】	【系統名・航路名・設備名、運行(航)区間、整備内容等を記載(陸上交通に係る確保維持事業において、車両減価償却費等及び公有民営方式車両購入費に係る国庫補助金の交付を受けている場合、離島航路に係る確保維持事業において離島航路構造改革補助(調査検討の経費を除く。)を受けている場合は、その旨記載)】	【事業評価の評価対象期間において、前回の事業評価結果をどのように生活交通確保維持改善計画に反映させた上で事業を実施したかを記載】	A・B・C評価	【計画に位置付けられた定量的な目標・効果が達成されたかを、目標ごとに記載。目標・効果が達成できなかった場合には、理由等を分析の上記載】	【事業の今後の改善点及びより適切な目標を記載。改善策は、事業者の取り組みだけでなく、地域の取り組みについて広く記載。特に、評価結果を生活交通確保維持改善計画にどのように反映させるか(方向性又は具体的な内容)を必ず記載すること。】 ※なお、当該年度で事業が完了した場合はその旨記載
浜松バス株式会社	岡崎循環線 浜名病院発着系統 浜名病院～新所原駅～浜名病院	湖西市地域公共交通網形成計画に基づき事業を展開した。その結果を評価改善委員会にて事業毎に評価を行い、来年度への改善提案をすることで、湖西市が目指す交通ネットワークの実現に繋げるように取り組んだ。	A	計画どおり事業は適切に実施された。	A 利用者目標4,180人に対し、実利用者4,525人と上回った。 ○H29年度年間利用者:3,833人 利用目的が昨年度と比較して、通院以外の利用者が増加した。
浜松バス株式会社	岡崎循環線 下校系統 新所原駅～JA湖西北支店～新所原駅		A	計画どおり事業は適切に実施された。	
浜松バス株式会社	白須賀岡崎線 通学系統 新所原駅～笠子北～おんやど白須賀	湖西市地域公共交通網形成計画に基づき事業を展開した。その結果を評価改善委員会にて事業毎に評価を行い、来年度への改善提案をすることで、湖西市が目指す交通ネットワークの実現に繋げるように取り組んだ。	A	計画どおり事業は適切に実施された。	A 利用者目標10,367人に対し、実利用者11,237人と上回った。 ○H29年度年間利用者:11,027人 75歳以上の高齢者で通院を目的とした利用者が増加した。
浜松バス株式会社	白須賀岡崎線 おんやど白須賀発着系統(1便) おんやど白須賀～駅南一丁目～浜名病院		A	計画どおり事業は適切に実施された。	
浜松バス株式会社	白須賀岡崎線 浜名病院発着系統 浜名病院～新所原駅～おんやど白須賀		A	計画どおり事業は適切に実施された。	
浜松バス株式会社	白須賀岡崎線 おんやど白須賀発着系統(2-4便) おんやど白須賀～新所原駅～浜名病院		A	計画どおり事業は適切に実施された。	
浜松バス株式会社	白須賀岡崎線 新所原駅着系統 おんやど白須賀～西部公民館～新所原駅		A	計画どおり事業は適切に実施された。	
					湖西市地域公共交通網形成計画に記載された実施事業をスケジュールに沿って実施する。 ・実施事業内容 ①路線の再編 ②運賃体系の見直し 評価改善委員会で定めた基準を用いて評価を行い、事業を展開する。 沿線の一部地域において、デマンド型乗合タクシーを運行している地域があるため、地域住民の移動ニーズや実態に合った路線改善の検討を行う。

浜松バス株式会社	白須賀鷺津線 通学系統 長谷西～市役所～鷺津駅	湖西市地域公共交通網形成計画に基づき事業を展開した。その結果を評価改善委員会にて事業毎に評価を行い、来年度への改善提案をすることで、湖西市が目指す交通ネットワークの実現に繋げるように取り組んだ。	A	計画どおり事業は適切に実施された。	A	利用者目標14,520人に対し、実利用者16,226人と上回った。 ○H29年度年間利用者：15,179人 通院・買物を目的とした65歳未満の利用者が増加した。	湖西市地域公共交通網形成計画に記載された実施事業をスケジュールに沿って実施する。 ・実施事業内容 ①路線の再編 ②運賃体系の見直し 評価改善委員会で定めた基準を用いて評価を行い、事業を展開する。 沿線の一部地域において、デマンド型乗合タクシーを運行している地域があるため、地域住民の移動ニーズや実態に合った路線改善の検討を行う。
浜松バス株式会社	白須賀鷺津線 鷺津駅発長谷西系統 鷺津駅～本興寺～長谷西		A	計画どおり事業は適切に実施された。			
浜松バス株式会社	白須賀鷺津線 長谷西発湖西病院着系統 長谷西～市役所～湖西病院		A	計画どおり事業は適切に実施された。			
浜松バス株式会社	白須賀鷺津線 長谷西⇄湖西病院系統(4-6.2-5便)長谷西～境宿～湖西病院		A	計画どおり事業は適切に実施された。			
浜松バス株式会社	白須賀鷺津線 鷺津駅⇄湖西病院系統(豊田佐吉記念館除く)鷺津駅～長谷西		A	計画どおり事業は適切に実施された。			
浜松バス株式会社	白須賀新居鷺津線 通学系統 JA白須賀支店～新弁天～JA白須賀支店	湖西市地域公共交通網形成計画に基づき事業を展開した。その結果を評価改善委員会にて事業毎に評価を行い、来年度への改善提案をすることで、湖西市が目指す交通ネットワークの実現に繋げるように取り組んだ。	A	計画どおり事業は適切に実施された。	B	利用者目標17,997人に対し、実利用者16,365人と下回った。 ○H29年度年間利用者：16,733人 若干ではあるが、白須賀地区から新居地区への乗車が減少している。	湖西市地域公共交通網形成計画に記載された実施事業をスケジュールに沿って実施する。 ・実施事業内容 ①路線の再編 ②運賃体系の見直し 沿線の一部地域において、デマンド型乗合タクシーを運行している地域があるため、地域住民の移動ニーズや実態に合った路線改善の検討を行う。 OD調査結果、運行事業者への聞き取りを基に利用者減の原因の詳細及び改善を運行事業者と協議し、路線の再編を行う際に反映する。
浜松バス株式会社	白須賀新居鷺津線 JA白須賀支店発系統 JA白須賀支店～新居町駅～市役所		A	計画どおり事業は適切に実施された。			
浜松バス株式会社	白須賀新居鷺津線 市役所発系統 市役所～新居町駅～JA白須賀支店		A	計画どおり事業は適切に実施された。			
浜松バス株式会社	知波田鷺津線 通学系統 横山会館～鷺津駅・横山会館～知波田駅	湖西市地域公共交通網形成計画に基づき事業を展開した。その結果を評価改善委員会にて事業毎に評価を行い、来年度への改善提案をすることで、湖西市が目指す交通ネットワークの実現に繋げるように取り組んだ。	A	計画どおり事業は適切に実施された。	B	利用者目標11,836人に対し、実利用者10,957人と下回った。 ○H29年度年間利用者：11,213人 以前からのバス利用者が減少しており、新規のバス利用者の増加が課題。	湖西市地域公共交通網形成計画に記載された実施事業をスケジュールに沿って実施する。 ・実施事業内容 ①路線の再編 ②運賃体系の見直し 評価改善委員会で定めた基準を用いて評価を行い、事業を展開する。 OD調査結果、運行事業者への聞き取りを基に利用者減の原因の詳細及び改善を運行事業者と協議し、路線の再編を行う際に反映する。
浜松バス株式会社	知波田鷺津線 大知波西発(月水金)系統 大知波西～鷺津駅～湖西病院		A	計画どおり事業は適切に実施された。			
浜松バス株式会社	知波田鷺津線 横山会館発着(火木)系統 横山会館～鷺津駅～湖西病院		A	計画どおり事業は適切に実施された。			
浜松バス株式会社	知波田鷺津線 知波田駅着系統 知波田駅～鷺津駅～湖西病院		A	計画どおり事業は適切に実施された。			

浜松バス株式会社	岡崎鷺津線 浜名病院発第1便系統 浜名病院～市役所～湖西病院	湖西市地域公共交通網形成計画に基づき事業を展開した。その結果を評価改善委員会にて事業毎に評価を行い、来年度への改善提案をすることで、湖西市が目指す交通ネットワークの実現に繋げるように取り組んだ。	A	計画どおり事業は適切に実施された。	A	利用者目標15,509人に対し、実利用者人と17,647人と上回った。 ○H29年度年間利用者:15,790人 平成28年10月に、市民から要望のあった買い物施設などへ直接移動できるよう運行経路や時刻の改正を行った結果、乗車人員が増加したと考える。	湖西市地域公共交通網形成計画に記載された実施事業をスケジュールに沿って実施する。 ・実施事業内容 ①路線の再編 ②運賃体系の見直し 評価改善委員会で定めた基準を用いて評価を行い、事業を展開する。
浜松バス株式会社	岡崎鷺津線 湖西病院発系統(1便)+木曜系統 湖西病院～市役所～浜名病院		A	計画どおり事業は適切に実施された。			
浜松バス株式会社	岡崎鷺津線 浜名病院発(2-7便)系統 浜名病院～アメニティプラザ～湖西病院		A	計画どおり事業は適切に実施された。			
浜松バス株式会社	岡崎鷺津線 湖西病院発(2-6便)系統 湖西病院～アメニティプラザ～浜名病院		A	計画どおり事業は適切に実施された。			
浜松バス株式会社	岡崎鷺津線 浜名病院発(2-7便)木曜系統 浜名病院～湖西病院		A	計画どおり事業は適切に実施された。			
浜松バス株式会社	岡崎鷺津線 湖西病院発新所原駅系統 湖西病院～新所原駅		A	計画どおり事業は適切に実施された。			
遠鉄タクシー(株)	浜名線 正太寺鷺津駅系統 正太寺～新所～鷺津駅	湖西市地域公共交通網形成計画に基づき事業を展開した。その結果を評価改善委員会にて事業毎に評価を行い、来年度への改善提案をすることで、湖西市が目指す交通ネットワークの実現に繋げるように取り組んだ。	A	計画どおり事業は適切に実施された。	-	湖西市地域公共交通網形成計画に基づき路線の再編を行い、平成30年4月からコーちゃんバス入出新所鷺津線として運行を実施した。	湖西市地域公共交通網形成計画に基づき路線の再編を行い、平成30年4月からコーちゃんバス入出新所鷺津線として運行を実施した。 ※当該年度で事業が完了した。
遠鉄タクシー(株)	浜名線 正太寺湖西病院系統 正太寺～鷺津駅～湖西病院		A	計画どおり事業は適切に実施された。			
遠鉄タクシー(株)	浜名線 浜名湖電装系統 鷺津駅～本興寺前～浜名湖電装		A	計画どおり事業は適切に実施された。			
浜松バス株式会社	入出新所鷺津線 正太寺鷺津駅系統 正太寺～新所～鷺津駅	湖西市地域公共交通網形成計画に基づき事業を展開した。その結果を評価改善委員会にて事業毎に評価を行い、来年度への改善提案をすることで、湖西市が目指す交通ネットワークの実現に繋げるように取り組んだ。	A	計画どおり事業は適切に実施された。	B	利用者目標22,648人に対し、実利用者19,435人と下回った。 ○H29年度年間利用者:20,125人 コーちゃんバスとして運行し始めた当初は、乗車人員の減少が見受けられたが、夏頃から乗車人員が増加傾向にある。今後も注視していく。	湖西市地域公共交通網形成計画に記載された実施事業をスケジュールに沿って実施する。 ・実施事業内容 ①路線の再編 ②運賃体系の見直し OD調査結果、運行事業者への聞き取りを基に利用者減の原因の詳細及び改善を運行事業者と協議し、路線の再編を行う際に反映する。
浜松バス株式会社	入出新所鷺津線 正太寺湖西病院系統 正太寺～鷺津駅～湖西病院		A	計画どおり事業は適切に実施された。			
浜松バス株式会社	入出新所鷺津線 浜名湖電装系統 鷺津駅～本興寺前～浜名湖電装		A	計画どおり事業は適切に実施された。			
遠鉄タクシー(株)	鷺津循環線(通学便) 表鷺津～鷺津駅～浜名湖電装	湖西市地域公共交通網形成計画に基づき事業を展開した。その結果を評価改善委員会にて事業毎に評価を行い、来年度への改善提案をすることで、湖西市が目指す交通ネットワークの実現に繋げるように取り組んだ。	A	計画どおり事業は適切に実施された。	B	利用者目標10,098人に対し、実利用者8,818人と下回った。 ○H29年度年間利用者:8,889人 他路線の路線改善前は他路線からの乗継に利用されていたが、改善後はバス停が重複し、他路線からの乗継利用が減少したと推測。	湖西市地域公共交通網形成計画に記載された実施事業をスケジュールに沿って実施する。 ・実施事業内容 ①路線の再編 ②運賃体系の見直し 評価改善委員会で定めた基準を用いて評価を行い、事業を展開する。 OD調査結果、運行事業者への聞き取りを基に利用者減の原因の詳細及び改善を運行事業者と協議し、路線の再編を行う際に反映する。
遠鉄タクシー(株)	鷺津循環線(西回り) 鷺津駅～市役所～鷺津駅		A	計画どおり事業は適切に実施された。			
遠鉄タクシー(株)	鷺津循環線(東回り) 鷺津駅～イオンタウン湖西～鷺津駅		A	計画どおり事業は適切に実施された。			

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(計画推進に係る事業)

平成 年 月 日

協議会名:湖西市地域公共交通会議

①事業の結果概要	②事業実施の適切性		③事業の今後の改善点 (特記事項含む)
【事業内容及び結果概要を記載】	A ・ B ・ C 評価	【事業が適切に実施された(されている)か記載。適切に実施されなかった(されていない)場合には、実施されなかった事項及び理由を記載。】	【事業の今後の改善点として、取組内容・関係者それぞれが果たすべき役割等を記載。】
OD調査の実施	A	計画通り、適切に事業が実施された。	平成30年7月に実施し、湖西市バス運行評価改善委員会に分析結果を報告している。今後は、公共交通網形成計画に記載されている事業を実施するにあたり、参考としていく。
公共交通マップの企画・作成	-	現在内容を検討中。	運賃体系や乗継環境など、より分かりやすい総合公共交通マップ・時刻表を作成し、市民に全戸配布する。

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

平成 年 月 日

協議会名:	湖西市地域公共交通会議
-------	-------------

評価対象事業名:	地域公共交通確保維持事業(フィーダー)
----------	---------------------

地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	多様な公共交通が相互に連携し、市民の生活行動や来訪者の観光交流等の移動ニーズに応じた公共交通ネットワークの形成することで、誰もが、安全・安心・快適に移動できる交通環境が充実した暮らしやすいまちを実現する。
-----------------------------	--

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

平成 年 月 日

協議会名:	湖西市地域公共交通会議
-------	-------------

評価対象事業名:	地域公共交通調査事業(計画推進事業)
----------	--------------------

地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	湖西市地域公共交通網形成計画の交通将来像である「誰もが、安全・安心・快適に移動できる交通環境が充実した暮らしやすいまち」の実現のため、計画に記載された各種事業を実施、推進する必要がある。
-----------------------------	---

平成30年度 地域公共交通確保維持改善に関する自己評価概要（全体）

湖西市地域公共交通会議

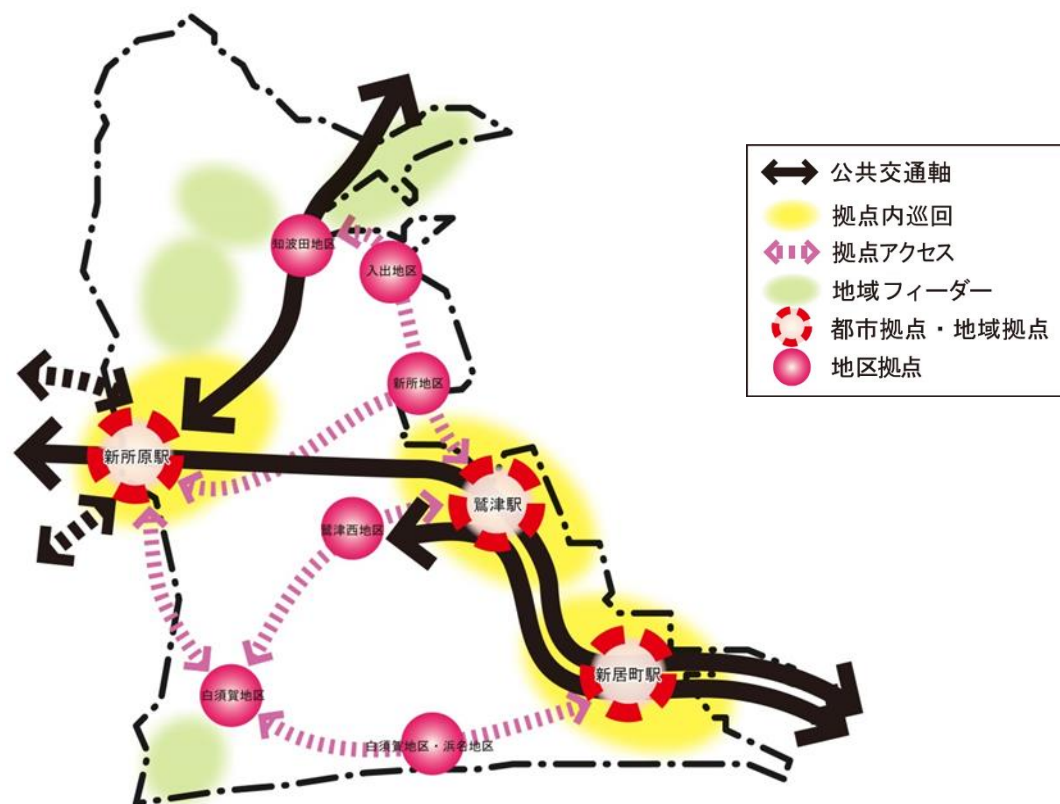
平成22年3月19日設置

フィーダー系統 平成29年8月25日 確保維持計画策定等

本市は、5箇町村が昭和30年に合併、2市町が平成22年に合併を経て、市内各地で拠点が存在しています。市内拠点相互、市内拠点と周辺都市、市内拠点と既存集落地を地域公共交通により連携する「集約・連携型の都市構造」の構築を目指しています。

本市の地域公共交通の基本方針として、「誰もが、安全・安心・快適に移動できる交通環境が充実した暮らしやすいまち」を目指します。計画期間は平成29年度から平成33年度の5ヵ年とします。

図 地域公共交通のネットワークイメージ



自主運行バス浜名線からコミュニティバス「コーちゃんバス 入出新所鷲津線」へ移行

自主運行バス浜名線について、平成30年4月2日から「コーちゃんバス 入出新所鷲津線」へ以下の見直しを行いながら移行した。



- ・ 運賃体系を距離制からコーちゃんバスと同じゾーン制へ。
- ・ 他のコーちゃんバスとの乗継を考慮したダイヤの見直し。
- ・ 車両他のコーちゃんバスと統一。

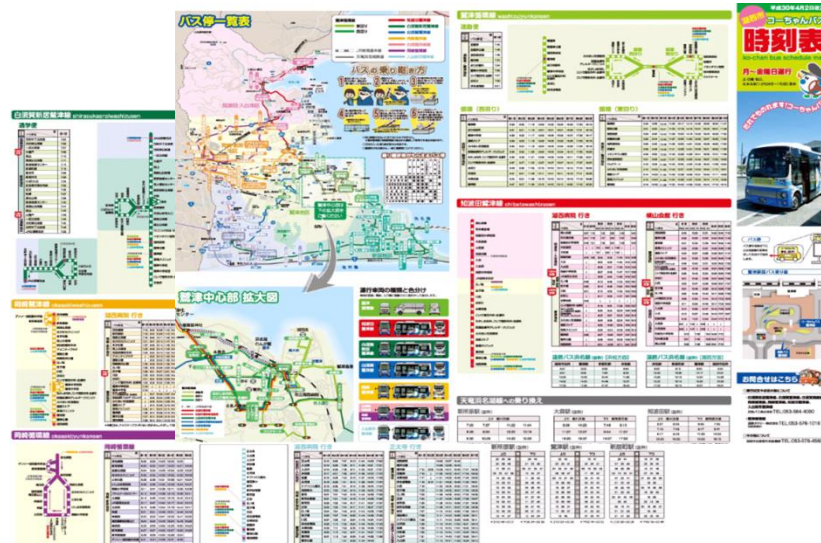
※H30年度地域内フィーダー系統補助 (注1)

デマンド型乗合タクシーの導入に向けた検討、実証実験を開始

公共交通マップの企画・作成

市内公共交通全体を集約した見やすく、分かりやすい公共交通マップを作成し、平成30年4月2日に全世帯への配布を実施。
 ※H29年度調査事業 (注2)

地元自治会の要望を受け、デマンド型交通の検討や実証実験を実施。また、地元自治会と運行事業者の協力のもと、概要の説明及び寸劇を交えた「乗り方教室」も実施。



湖西市 予約型タクシー「試乗」
 白須賀で 実証実験始まる
 7カ月間

湖西市は、高齢者や障害者の移動をサポートし、地域活性化を図るため、予約型タクシーの実証実験を開始した。実験は、湖西市白須賀地区で行われ、予約型タクシーの運行状況や利用者の反応などを調査する。また、地域住民との連携を図るため、予約型タクシーの運行状況を公開し、利用者の利便性を高める。実験期間は、平成30年4月から平成31年3月まで。実験期間中は、予約型タクシーの運行状況を公開し、利用者の利便性を高める。実験期間は、平成30年4月から平成31年3月まで。

1日から実証実験が始まった予約型乗合いタクシー＝湖西市白須賀

1日当たりの利用者数	名簿世帯登録者数	乗合率
4.26 人	20.69%	1.12%
利用者満足度	地域と協力した取り組み	
65.63%	月1回以上	※12月6日時点

小学生を対象として乗り方教室の開催



小学生の学習の機会と連携した「乗り方教室」を、「バス運行事業者」と「コーちゃんバスを上手に利用する会」の協力を得て実施。

※市内5校の小学校にて開催 参加者 H30 365人
(前年度より1校増え、143人の増加。)

免許返納者を支援する仕組みづくり

平成29年4月から、運転免許証を自主返納等した市民を対象に2年分のコーちゃんバスの無料乗車券を発行しており、新たな取組として、発行する際には窓口にて、交付申請者の住居地や生活状況の聞き取りを行い、交付申請者に合った利用方法を提案。また、「高齢者運転免許証返納割引」など、運転免許証を自主返納された方の特典・サービスも合わせて説明している。

(申請者累計：344人(平成30年11月時点))

企画乗車券の企画・作成

誰でも乗れます！コーちゃんバス

コーちゃんバスの片道定期券
2月1日(木)より販売開始！

～片道定期券は、どんな方にオトク～
「会社に出勤する時にコーちゃんバスを使いたいけど、帰りは遅くなるから使わない」
「学校に通学する時にコーちゃんバスを使いたいけど、帰りは部活動で遅くなり、家族が迎えに来てくれるから使わない」など・・・

片道だけの定期券だから、通常の定期券よりもオトク！



通勤に便利！

通学に便利！

【片道定期券の価格】
片道定期券(1ヶ月) 1,440円
片道定期券(3ヶ月) 4,320円
片道定期券(6ヶ月) 8,640円
片道定期券(1年) 17,280円
※100円単位で1ヶ月単位より200円単位で、500円単位、2000円単位から11,500円単位まで、価格帯に合わせた料金設定が可能です。
※本邦の運賃表とは異なり乗車回数に制限はありません。ご注意ください。
※乗車した際の乗降口は各自判断し乗降してください。ご注意ください。

【申込窓口】 湖西市役所 市民協働課 (☎ 053-678-4560)
連絡センター (☎ 053-684-4000)
連絡センター(株) (☎ 053-472-3030) までお問い合わせください。



「コーちゃんバスを上手に利用する会」から提案があり、利用ニーズに沿った片道定期券を企画・販売を実施。

また、公共交通事業者の協力を得て、主要駅にてチラシを配布する。 ※H29年度調査事業 (注2)

その他、各種取り組みを検討・実施

- 「コーちゃんバスを上手に利用する会」の活動
- 県境を越える新設路線の検討
- 拠点駅におけるバス乗り場の案内表示の設置
- 公共交通利用促進のための動機付け資料の作成
- ※H29年度調査事業 (注2)
- 特定地域におけるモビリティマネジメントの実施
- ※H29年度調査事業 (注2)
- 夏休み小学生50円バスの実施 (東三河50円バス実行委員会と連携) など

(注1) 平成30年度地域公共交通確保維持改善事業費(陸上交通：地域内フィーダー系統補助) 補助金対象事業
(注2) 平成29年度地域公共交通確保維持改善事業費(地域公共交通調査事業(計画推進事業)) 補助金対象事業

【評価・検証の基本的考え方】

計画策定年度から「毎年実施する事業単位での評価・検証」と「目標年次におけるネットワーク全体での評価・検証」を実施します。

事業単位での評価・検証は、湖西市バス運行評価改善委員会と協力して毎年実施します。

ネットワーク全体での評価・検証は、目標年次に実施します。

評価基準が達成できていない場合は、事業毎にその要因を分析し、改善点を検討・実施します。

目標年次には、ネットワーク全体での評価・検証及び改善点の検討に基づき、計画の見直しを行います。

目標	評価指標	評価基準			
目標 1 公共交通相互が連携を図る、地域公共交通ネットワークの形成を目指します。	評価指標 1-1 公共交通利用者数の増加	公共交通利用者数（乗車人数）（事業者提供データ）			
		現況値[H27]	評価基準[H33]		
		公共交通利用者数	3,772 千人	3,772 千人以上	
目標 2 拠点駅（鷺津駅、新所原駅、新居町駅）へのアクセス利便性の向上によりにぎわいと交流を創出します。	評価指標 1-2 公共交通の利用頻度の増加 （月に数回以上の利用をする人の割合の増加）	月に数回以上の利用をする人の割合（市民アンケート）			
			現況値[H28]	評価基準[H33]	
		東海道本線	24.8%	24.9%以上	
		天竜浜名湖線	1.3%	1.4%以上	
		浜名線	1.4%	1.4%以上	
	コーちゃんバス	3.0%	3.3%以上		
目標 3 公共交通に対する満足度を高めます。	評価指標 2 拠点駅（鷺津駅、新所原駅、新居町駅）における各公共交通機関の利用者数の増加	拠点駅の駅・バス停乗車人数（事業者提供データ）			
			現況値[H27]	評価基準[H33]	
		鷺津駅	1,295 千人	1,295 千人以上	
		新所原駅	1,516 千人	1,516 千人以上	
目標 4 多様な主体が連携して各種取り組みを実施します。	評価指標 3-1 公共交通に対する不満割合の減少	公共交通に対する不満割合（市民アンケート）			
			現況値[H28]	評価基準[H33]	
		公共交通に対する不満割合	64.0%	64.0%未満	
	評価指標 3-2 乗り継ぎに関する不満割合の減少	乗り継ぎに関する不満割合（バス利用者アンケート）			
		現況値[H28]	評価基準[H33]		
乗り継ぎに関する情報や案内		30.9%	30.9%未満		
目標 4 多様な主体が連携して各種取り組みを実施します。	評価指標 4 市民等が主体的に取り組む事業の件数	市民等が主体的に取り組む事業の件数			
			現況値[H28]	評価基準[H33]	
		市民等が主体的に取り組む事業の件数	0 件	4 件以上	

表 事業単位での評価・検証における評価指標（天竜浜名湖線、浜名線、自主運行バス浜名線、コーちゃんバスの運行） 湖西市地域公共交通網形成計画より抜粋

評価指標	評価基準	
市内駅の1日当たり乗車人数	天竜浜名湖線	435 人/日 以上
	浜名線	3.2 人/便 以上
1便当たり平均乗車人数	コーちゃんバス	3.7 人/便 以上
	自主運行バス浜名線	4.7 人/便 以上
	利用者1人当たり運行経費	浜名線
利用者1人当たり市負担金	コーちゃんバス	682 円/人 以下
	自主運行バス浜名線	280 円/人 以下

表 目標と評価基準 湖西市地域公共交通網形成計画より抜粋

- 湖西市では、湖西市地域公共交通会議と湖西市バス運行評価改善委員会との協力により評価・検証を行うこととしている。
- 平成30年度湖西市バス運行評価改善委員会では、昨年度提案された湖西市の地域公共交通の改善策の詳細検討・実施及びその効果把握と、平成29年10月～30年9月までの1年間の評価と改善策の検討を実施。
- 第1回バス運行評価改善委員会 平成30年10月17日 (水) ※今年度の取り組みに係る三段階評価
- 第2回バス運行評価改善委員会 平成30年11月20日 (火) A：事業が適切に実施・検討された、効果が顕著
- 第3回バス運行評価改善委員会 平成30年12月11日 (火) B：事業が適切に実施・検討された、一定の効果がある
C：事業が実施・検討されていない、改善が必要

事業名	事業内容	今年度の取り組み		来年度の取り組み (予定)	
公共交通軸	③浜名線 ・現行サービス水準での運行【継続】(H29～H33実施)	B	事業者が効率化を図りながら、運行を継続しており、新居小学校の登下校便としても継続して利用されている。	○深刻化する人員不足に対応するため、乗務員採用強化&定着率向上を実施。 ○市HPから遠州鉄道のHPを閲覧できるようにリンク先を表示するなど、市と協力してより一層の利用促進に努めていく。	
	拠点内巡回・拠点アクセス	①コーちゃんバス ・現行サービス水準での運行【継続】(H29～H31.9実施)	A	サービス水準を維持して運行を継続している。(各路線ごとに課題あり。)	評価改善委員会で定めた基準を用いて評価を行い、事業を展開する。
		・路線の再編 (H29～H31.9検討)(H31.10～実施)	A	バス事業者と頻繁な協議、OD調査、利用者アンケートを行い、再編に向けて情報収集や検討を行った。	バス事業者と協議を継続し、OD調査結果、利用者アンケートを踏まえて路線の再編に向けて検討を行う。
		・運賃体系の見直し (H29～H31.9検討)(H31.10～実施)	B	バス事業者と頻繁な協議、OD調査、利用者アンケートを行い、見直しに向けて情報収集や検討を行った。	バス事業者と協議を継続し、OD調査結果、利用者アンケートを踏まえて検討を行う。
	②自主運行バス浜名線 ・現行サービス水準での運行【継続】(H29実施、H30～H31検討)	A	H30年4月からコーちゃんバスへ移行した。他のコーちゃんバスと同等のサービスを実施した。	コーちゃんバスとして今後も現行サービス水準での運行を継続する。	

公共交通網形成計画に記載されたスケジュールに沿った各事業毎の進捗状況に関する評価を上記のように実施。※一部抜粋

3.計画の達成状況の評価指標とその結果 (Check)

事業名	事業内容	今年度の取り組み		来年度の取り組み (予定)
拠点内巡回・拠点アクセス	・路線の再編 (H29～H31.9検討) (H31.10～実施)	A	H30年4月からコーちゃんバスへ移行した。合わせてより実情に合った運行ダイヤの見直しを実施した。	コーちゃんバスとして今後バス事業者と協議を継続し、OD調査結果、利用者アンケートを踏まえて路線の再編に向けて検討を行う。
	・運賃体系の見直し (H29検討) (H30～実施)	A	H30年4月からコーちゃんバスに合わせてゾーン制運賃に統一した。	コーちゃんバスとして今後バス事業者と協議を継続し、OD調査結果、利用者アンケートを踏まえて検討を行う。
地域リーダー	①導入検討路線 ・導入に向けた検討 (H29～H31.9検討)	A	白須賀地区において実証実験を開始した。	湖西市北部地区内の自治会への説明や地元住民へのPRなど、実証実験に向けた検討を行っていく。
	・本格運行(地域との合意を得る) (H29.9～H33検討) ※P3	B	白須賀地区において、実証実験の延期 (H31.3.31まで) を行い、本格運行を見送った。	積極的に利用促進を行いながら、地域と本格運行の合意を得る。
乗継環境の整備	①乗継拠点や主要なバス停の乗継環境整備 ・拠点駅や主要なバス停での乗継利便性の向上 (H29検討) (H30～H33実施)	A	車内やイベントにおいて乗継案内チラシを作成し情報提供した。	今年度に引き続き事業を継続し、地道な周知を行う。
公共交通に関するわかりやすい情報を提供する事業	①公共交通利用に係る積極的な情報提供 ・バス停(コーちゃんバス)の案内表示の多言語化の実施 (H29検討) (H30～H33実施)	B	主要なバス停においてローマ字表記を行った。	破損などがあれば修繕を行いながら、現状を維持していく。
	・公共交通マップの企画・作成・見直し (H29～H33実施)	A	コーちゃんバス時刻表に、JR東海道本線、天浜線、遠鉄バスの時刻表(一部抜粋)を掲載し、乗継に便利な公共交通マップとしてH30年4月に企画作成した。	ダイヤ改正などで再度作成する際は、より分かりやすい公共交通マップにするための見直しを行う。
	・バス利用啓発ポスターの企画・作成・見直し (H29～H33実施)	A	事業に合わせたポスターや利用を促すポスターを作成し、掲載した。	今年度に引き続き事業を継続する。
	②分かりやすい運行情報・乗継情報の提供 ・公共交通マップへのわかりやすい乗継情報の掲載等 (H29～H33実施)	A	H30年4月にコーちゃんバス時刻表に市内公共交通の情報を掲載し、公共交通マップとして企画作成した。	ダイヤ改正などで再度作成する際は、より分かりやすい公共交通マップにするための見直しを行う。

公共交通網形成計画に記載されたスケジュールに沿った各事業毎の進捗状況に関する評価を上記のように実施。※一部抜粋

事業名	事業内容	今年度の取り組み		来年度の取り組み (予定)
公共交通に関するわかりやすい情報を提供する事業	・拠点駅におけるバス乗り場の案内表示の設置 (H29検討) (H30～H33実施)	A	拠点駅の整備事業に合わせて設置した。	破損などがあれば修繕を依頼しながら、現状を維持していく。
	・主要施設や主要バス停でのバスロケーションシステムの検討 (H29～H31検討) (H32～H33実施)	B	先行市へ経費面及び費用対効果の情報収集を行い、主要バス停の候補先を検討した。	来年度以降も検討する。
バスへの愛着(マイバス意識)を高める事業	②地域や企業、学校と連携した取り組み ・バス停周辺における環境整備、清掃、緑化など (H29～H33実施) ・夏休み小学生50円バスの継続実施【継続】	A	バス停に設置するベンチ2台の寄付をいただいた。その後バス停へ設置した。	今年度に引き続き、広報誌にてベンチの寄付などを呼びかける。
	・中学校卒業予定者を対象とした利用啓発活動の継続実施等 (H29～H33実施)	A	夏休み小学生50円バスをはじめ、各種利用促進策を実施した。	今年度に引き続き豊橋市と協力しながら事業を継続する。
	③交通事業者と連携した取り組み ・バスの日イベントでの啓発活動の実施 等 (H29～H33実施)	B	交通事業者へイベントでの啓発活動の参加を依頼し、啓発活動を行う予定であったが天候不順のため中止となった。	交通事業者と協力しながら事業を実施する。
	④コーちゃんバスを上手に利用する会の取り組み ・コーちゃんバスイメージアップの推進、企画乗車券の企画 等 (H29～H33実施)	A	小学生乗り方教室をはじめとする、利用促進策への参加や改善点の提案などを実施した。	今年度に引き続き事業を継続する。
多様な主体による取り組み	湖西市地域公共交通会議の継続的開催【継続】	A	昨年度から継続して事業を行った。	今年度に引き続き事業を継続する。
	湖西市バス運行評価改善委員会の継続的開催【継続】	A	昨年度から継続して事業を行った。	今年度に引き続き事業を継続する。
	コーちゃんバスを上手に利用する会の立ち上げ・継続的開催	A	昨年度から継続して事業を行った。	今年度に引き続き事業を継続する。

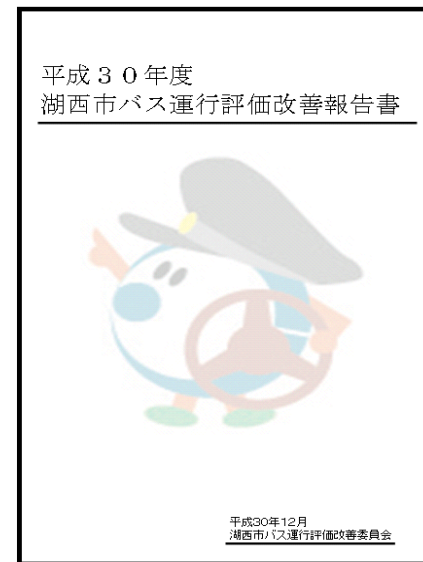
公共交通網形成計画に記載されたスケジュールに沿った各事業毎の進捗状況に関する評価を上記のように実施。※一部抜粋

■湖西市バス運行評価改善委員会による今年度の取り組みに対する評価の確認や来年度の取り組みの提案を検討・実施していく。

湖西市バス運行評価改善報告書における来年度の取り組み（抜粋）

- ・地域間幹線系統の運行事業者と市が協力してより一層の利用促進の実施
- ・湖西市バス運行評価改善委員会で定めた基準を用いて評価・事業展開の実施
- ・コーちゃんバスの路線再編・運賃体系の見直しの検討
- ・地域フィーダーにおけるデマンド型交通の本格運行
- ・地域フィーダーにおけるデマンド型交通の新たな地域での検討
- ・コーちゃんバスを上手に利用する会の継続実施
 - ① 実際に乗車した上での路線、ダイヤなどの改善検討
 - ② 各種利用促進策に対する提案、参加、協力

その他、評価改善委員会で提案された来年度の取り組みを実施。



■上記取り組みと合わせて、湖西市地域公共交通網形成計画のスケジュールに沿って事業を実施していく。

事業名	事業内容	実施スケジュール										実施主体
		H29		H30		H31		H32		H33		
		上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	
公共交通軸	派名線 ・現行サービス水準での運行【継続】	←-----→										交通事業者
	①コーちゃんバス ・現行サービス水準での運行【継続】 ・路線の再編 ・運賃体系の見直し	←-----→										
拠点内巡回・拠点アクセス	②自主運行バス派名線 ・現行サービス水準での運行【継続】 ・路線の再編 ・運賃体系の見直し	←-----→										交通事業者・行政
	地域フィーダー ・導入に向けた検討 ・本格運行（地域との合意を得る）	←-----→										
乗継環境の整備	乗継拠点や主要なバス停の乗継環境整備 ・拠点駅や地区拠点での乗継利便性の向上	←-----→										交通事業者・行政
公共交通に関するわかりやすい情報を提供する事業	公共交通利用に係る積極的な情報提供	←-----→										行政
	バス停（コーちゃんバス）の案内表示の多言語化の実施	←-----→										
	公共交通マップの企画・作成・見直し	←-----→										交通事業者
	バス利用啓発ポスターの企画・作成・見直し	←-----→										
	分かりやすい運行情報・乗継情報の提供	←-----→										
公共交通マップへのわかりやすい乗継情報の掲載等	公共交通マップへのわかりやすい乗継情報の掲載等	←-----→										交通事業者・行政
	拠点駅におけるバス乗り場の案内表示の設置	←-----→										
主要施設や主要バス停でのバスロケーションシステムの検討	主要施設や主要バス停でのバスロケーションシステムの検討	←-----→										行政
	地域や企業、学校と連携した取り組み	←-----→										
バスへの愛着（マイバス意識）を高める事業	バス停周辺における環境整備、清掃、緑化など	←-----→										関係団体・行政
	夏休み小学生50円バスの継続実施【継続】	←-----→										
	中学校卒業予定者を対象とした利用啓発活動の継続実施等	←-----→										関係団体・行政
	交通事業者と連携した取り組み	←-----→										
	バスの日イベントでの啓発活動の実施 等	←-----→										
コーちゃんバスを上手に利用する会の取り組み	←-----→										地域住民・交通事業者 行政	
コーちゃんバスイメージアップの推進、企画乗車券の企画 等	←-----→											

右表
事業の実施スケジュール
(湖西市地域公共交通網形成計画 一部抜粋)



平成30年度 地域公共交通確保維持改善に関する自己評価概要（経緯）

湖西市地域公共交通会議

平成22年3月19日設置

フィーダー系統 平成29年8月25日 確保維持計画策定等

1.直近の第三者評価の活用・対応状況

直近の第三者評価委員会 における事業評価結果	事業評価結果の反映状況 (具体的対応内容)	今後の対応方針
<p>「コーちゃんバスを上手に利用する会」を発足し様々な取組を行っており、市民に浸透しております。一方利用者が減少している路線が存在するため、「湖西市バス運行評価改善委員会」などからの提案、改善策を基にさらなる利用促進策と運行の効率化に繋がられることを期待します。</p> <p>実施されたOD調査の結果を分析し、利用促進策とともに活用し、より良い公共交通網を構築に向け施策を着実に推進されることを期待します。</p>	<p>「コーちゃんバスを上手に利用する会」について、様々なアイデアを頂き、以下の事業展開に結びついた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内6園の幼稚園及びバス事業者の協力を得て、「コーちゃんバス絵画展」の実施 ・バス停ベンチの寄付呼びかけ ・地域を限定し、かつ、県境をまたいだ情報を掲載したオリジナル時刻表を作成、掲示 <p>「湖西市バス運行評価改善委員会」にて以下の項目を協議し、公共交通会議へ報告した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・OD調査結果及び年間乗車人数の統計を基に路線毎の利用状況を分析 ・今年度の事業の取り組みを評価 ・来年度の事業の取り組み（予定）を提案 	<p>公共交通会議へ報告した「湖西市バス運行評価改善報告書」を基に、事業を実施する。</p> <p>また、湖西市地域公共交通網形成計画に記載された実施事業をスケジュールに沿って実施する。</p> <p>湖西市バス運行評価改善報告書における来年度の取り組み（抜粋）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域間幹線系統の運行事業者と市が協力してより一層の利用促進の実施 ・湖西市バス運行評価改善委員会で定めた基準を用いて評価・事業展開の実施 ・コーちゃんバスの路線再編・運賃体系の見直しの検討 ・地域フィーダーにおけるデマンド型交通の本格運行 ・地域フィーダーにおけるデマンド型交通の新たな地域での検討 ・コーちゃんバスを上手に利用する会の継続実施

・「コーちゃんバスを上手に利用する会」を定期的開催し、発言しやすい雰囲気を作りながら出る様々なアイデアを頂き、いくつかの事業に結びつけることができた。

- 12月27日 (水) 13:30～ 平成29年度第3回
- 3月30日 (木) 10:00～ 平成29年度第4回
- 7月3日 (火) 14:00～ 平成30年度第1回
- 9月27日 (木) 14:00～ 平成30年度第2回

地域を限定し、かつ、県境をまたいだ情報を掲載したオリジナル時刻表を作成し、地域の施設に掲示及び配布。

コーちゃんバス時刻表

コーちゃんバスは、土・日曜日、祝日、年末年始(12/29-1/3)運休です。

<コーちゃんバスの時刻>

<新所町方面>				<茨津方面>				<新居町方面>			
乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車
8	55	58	59	8	21	23	25	8	05	12	19
9	-	-	-	9	50	52	54	9	40	47	54
10	-	-	-	10	-	-	-	10	-	-	-
11	-	-	-	11	58	-	-	11	-	-	-
12	-	-	-	12	-	00	02	12	-	-	-
13	01	04	05	13	-	-	-	13	-	-	-
14	50	53	54	14	24	26	28	14	45	52	59
15	-	-	-	15	-	-	-	15	-	-	-
16	26	29	30	16	-	-	-	16	-	-	-
17	30	33	34	17	08	10	12	17	-	-	-

新所町方面: 乗車 降車 乗車 降車
 茨津方面: 乗車 降車 乗車 降車
 新居町方面: 乗車 降車 乗車 降車

2016.4.2改正



バス停のベンチの寄付を市民に募り、2件の寄付をいただいた。



園児が描いたカラフルなコーちゃんバスを見る子供連れの家族。

イベント時にブースを設け、集客を行い、PRを行った。



バスへの愛着を高める事業として、市内6園の幼稚園及びバス事業者の協力を得て、幼稚園児が描いた塗り絵を夏休み期間中にバス車内に展示した「コーちゃんバス絵画展を実施。また、様々なイベントに参加し、クラフトや塗り絵を活用しながら集客を行い、コーちゃんバスのPRを行った。